

新刊 『繰り返す日本史』 発売

鎌倉時代「元寇」→「黒船来航」→「コロナ禍」…
今も昔も変わらない日本人の行動を読み解く新感覚の歴史本！

このたび、青春出版社（東京都新宿区）は、『繰り返す日本史』（著・河合 敦）を8月4日に刊行いたします。ぜひ貴媒体にてご取材をご検討いただきたく、リリースをお送りいたします。

コロナ禍は明治時代「恐露病」に似ている!? “歴史は繰り返す”を実感できる一冊

日々、新型コロナ対策の対応に追われている現在の日本政府。日本の歴史をたどると、こういった危機的状況と向き合った事例がいくつもありますが、中には驚くほど現在と似ているケースがあります。

たとえば明治時代の「恐露病」（実際の病気ではなくロシアを過剰に恐れること）では、政府やメディアによる煽りで、国民が「ロシアと戦争を！」と異常に盛り上がり、政府や軍部が世論を抑えきれず、日露戦争にまで発展したといえます。現在の新型コロナ対応についても、メディアの報道によって世論が高まり、政策の可否まで左右するという点では「恐露病」と似ているのです。

本書は、メディアでも人気の歴史研究家・河合敦氏が、古代から日本人の行動原理ともいえる「5つの法則」をもとに日本史をひも解く新感覚の歴史本。古代から令和までの中で、「歴史は繰り返す」ことをあらためて実感できる一冊です。



【著者プロフィール】

河合 敦(かわい・あつし)

歴史研究家、歴史作家、多摩大学客員教授、早稲田大学非常勤講師。
1965 年、東京都生まれ。青山学院大学文学部史学科卒業。早稲田大学大学院博士課程単位取得満期退学。

歴史書籍の執筆・監修のほか講演やテレビ出演も精力的にこなし、わかりやすく記憶に残る解説で熱く支持されている。

著書に『日本史は逆から学べ』（光文社知恵の森文庫）、『歴史の勝者にはウラがある』（PHP 文庫）、『禁断の江戸史』（扶桑社新書）などがある。

【書籍情報】

書名：『繰り返す日本史』
出版日：8月4日（火）

著者：河合 敦
仕様：新書判／240 ページ

定価：968 円（税込）
ISBN：978-4-413-04599-5

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社青春出版社 プロモーション部：西尾 春香

〒162-0056 東京都新宿区若松町 12-1

TEL：03-3202-1212 / FAX：03-3203-5130 / MAIL：h-nishio@seishun.co.jp